

Vol. 4

としよ

図書だより



令和6年7月12日

京都府立井手やまぶき支援学校

教務部図書担当



6月読書月間では

授業や実習、わくわくスポーツ祭の練習等の合間を縫って、いつも以上にたくさんの本を読んでいたね。4月の利用開始からこれまでの短い期間でも、読書の継続によって皆さんに素晴らしい変化が表れています。図書ラウンジで皆さんといて気付いたことを御紹介します。

小学部

お気に入りの本を先生に読み聞かせしてもらっている内に自分でも読める本が増えてきましたね。友達と一緒に本を読むことでも少しずつ好きな本も増えてきています。高学年では先生が府立図書館の本を学級文庫として教室に置いていることから、すき間時間を上手に利用して読書する姿をよく見かけます。



今まで読んだことのないジャンルにチャレンジしたり、友達や先生におすすめの本を聞いたりして、主体的に読書の幅を拡げられるようになっていきます。図書館の利用についても、お仕事体験で身に付けた本棚の整理を普段もしてくれたり、読みたい本について相談したりといった主体性とサービス精神があり、さすが中学部！と感心することが毎日のようにあります。

中学部



高等部

図書ラウンジの本の配置を分かっている生徒が多く、目当ての本を自分で探し出していますね。読みたい本のジャンルから置き場所を推測して探しているところがすごいです。図書館利用のスキルが上がっていることを実感できるので、一度住んでいる地域の図書館へ行ってみてほしいと思います。





ねんくみ
年3組

おすすめ本インタビュー――

どんぶらこどんぶらこ
桃が流れてくるページが
お気に入りです♪

『ももたろう』

松居 直作

赤羽 末吉絵

福音館書店



最後のページの歌
♪さよならはであいの～
がおすすめです。
ぜひ読んでみてください！

『さよなら

ともだち』

内田 麟太郎作

降矢 なな絵

偕成社



折りたたまれたページを
すべて伸ばして、ながーい
汽車にするのが楽しいです😊



『よこなが

きしゃぽっぽ』

リチャード・

スキヤリー作/絵

大日本絵画



『ぞうくんのさんぽ』と
迷ったけれどやっぱり『
ぐりとぐら』が好き！
てんじの感触が◎

『てんじつきさわる

えほん ぐりとぐら』

なかがわ りえこ作

おおむら りえこ絵

福音館書店



授業で取り組んだ
読み聞かせが得意です♪
絵をじゃましないように
はしっこをめくるように
しています。

『バムとケロのもりのこや』

島田 ゆか作

文溪堂



図書ラウンジにある本の総数（蔵書冊数）と寄附でいただいた本の冊数（前月分）、前月までの累計貸出冊数を公開しています。今年は 2500冊から開始し、年度内に 3500冊を目標としています。寄附や寄贈についての詳細につきましては、右記QRコードから御覧ください。



蔵書冊数 2800冊／寄贈図書 23冊／貸出冊数 1998冊

